

平成30年12月 東京年金大学 ご案内

- **日程** 平成30年12月7日(金)～12月8日(土) **A班・B班**

(初日7日の受付は12時から 8日は午後5時まで)

- **場所** NTT中央研修センタ

〒182-0004 東京都調布市入間町1-44

- **定員** A班:社労士向け………50名

B班:金融機関向け………25名(金融機関の方のみ)

- **参加費**

	平成29年、30年度服部年金教室、年金大学特別研修(イデアクラブ)参加者	それ以外の方
宿泊あり	39,000円	40,000円
宿泊なし	37,000円	38,000円

- **申込み受付期限** 11月21日(水)

- **参加決定のご案内** 参加決定諾否、参加費のお振込、地図等については10月下旬以降に書面にてご案内をさせていただきます。

A班 <<講師紹介及び研修内容>>

<<研修順>>

12月7日(金)

石渡 登志喜(いしわた としき)



電子計測器メーカーで資材部長、営業部長、厚生年金基金常務理事等を経験し、定年退職後、社会保険労務士事務所開業。

千葉県・東京都の社会保険事務所・街角の年金相談センター等の年金相談員を経験し、現在千葉県内年金事務所で年金相談員。雑誌・単行本等執筆。各団体の年金勉強会にて年金セミナー講師経験。

「遺族年金 ～短期要件・長期要件～」

安部 敬太(あべ けいた)



2006年開業。障害年金の請求、不服申立て代理を専門にしている。

著書(共著):「新訂版 詳解障害年金相談ハンドブック」(日本法令)

「障害年金における等級認定のあり方—労働能力・稼得能力と日常生活能力」

等級認定の歴史的変遷を追い、認定のあり方を問い直すことは、実務上も重要な視座を与えてくれます。

12月8日(土)



杉本 康雄(すぎもと やすお) A班・B班共通

昭和44年6月 (株)弘前相互銀行入行
平成元年12月～(株)みちのく銀行根城支店長などを歴任
平成17年6月 同 代表取締役頭取
平成25年6月 同 代表取締役会長
平成28年6月 同 取締役会長
平成30年6月 同 相談役就任

「年金推進の経験に基づいたこれからの年金推進のあり方」

伊東 勝己(いとう かつみ)



(株)服部年金企画代表取締役社長。「服部年金企画研修」「社労士会研修」を全国展開。
著書：「年金実務家のための民法改正早わかり」(株)服部年金企画刊
「就任5周年に寄せて ある裁決事例(寡婦 年金)を巡る一考察」(株)服部年金企画刊
「東日本大震災被災者のために」(株)服部年金企画刊
実務事例から学ぶ年金法と民法・憲法(厚生出版刊)。

「社労士よ目を覚ませ！」

本質論からの思考方法と法律による行政の原理を自覚せよ！」

斎藤 直希(さいとう なおき)



静岡県 社会保険労務士会所属。信用金庫での勤務を経て社労士事務所を事業継承。
金融機関の相談は「分かりやすく」金融機関担当者には「簡単な事務手続き」を提供
する事を目標に活動。障害年金手続きも多数。

「金融機関 年金推進業務のサポート実務とその事例」

金融機関での年金相談会、裁定手続きをスムーズに進める一例をお話いたします。

原田 修(はらだ おさむ)



日産自動車(株)系列会社に勤務後、平成3年開業、服部年金企画に年金関係講師・
相談員として登録。千葉県社労士会船橋支部に所属。年金相談・研修講師として、26
年のキャリアを誇る。JA、金融機関、行政関係にて年金相談等で活躍中。

「成功する年金相談のコツ ～3つの法則～」

中平 恵美子(なかひら えみこ)



千葉県社会保険労務士会千葉支部所属
平成18年開業登録後、金融機関、行政機関等で年金相談業務に従事。

「外国籍の方や海外在住期間のある方の年金請求」

高齢や遺族の請求でも平易なものばかりでなく、また、通達等頻繁に更新があり、多々
迷う場合があります。最近の相談事例から変更されている事項等ご紹介いたします。

菊地 幸子(きくち さちこ)



地方公務員、税理士事務所等を経て平成19年開業。
現在は、金融機関の年金相談等に携わる。

「国民年金任意加入制度と保険料の還付」

裏面に続く



佐藤 由加利（さとう ゆかり）

信用金庫にて支店業務を経たのち、本部にてリテール部門の推進を担当し、「年金アドバイザー研修」等の講師を歴任。退職後は(株)経済法令研究会の講師として、年金推進、フィールドセールストレーニング（F S T）、相続、投資信託など金融機関の研修講師を行っている。

「金融機関の年金アプローチの現状」

1. 預貯金、融資、資産運用とは
2. 年金受給者・予約者の管理
3. 年金推進話法ポイント



佐々木 裕子（ささき ゆうこ）

服部年金企画教室講師。埼玉県社会保険労務士会所属。金融機関の年金研修ならびに年金相談会に携わる。

「年金請求書の見方と話法ポイント」

平成 30 年 12 月 東京年金大学 参加申込書

平成 30 年 月 日

年金大学(12月7日～8日)に申し込みます。

参加希望グループに○をして下さい。 (A 班 ・ B 班)

フリガナ

氏名 _____

〒

住所 _____

TEL: _____ FAX: _____

お申込みされる箇所に○印をつけてください。

	平成 29 年、30 年度服部年金教室、 年金大学 特別研修 (ｲﾝﾌｧｸﾗﾌﾞ) 参加者	それ以外の方
宿泊あり	39,000円	40,000円
宿泊なし	37,000円	38,000円

会場までの地図 ()

金融機関名 _____

部署名 _____

TEL _____

領収書発行 必要 ・ 不要

F A X (03-5348-6550) ・ またはメール (E-Mail:hattori@hattori-nenkin.co.jp) でお申込み下さい。